

えひめ教育の日 実施状況

えひめ教育の日とは

愛媛県では、県民総ぐるみで教育について考え、行動する契機となる日として「えひめ教育の日」(毎年11月1日)、「えひめ教育月間」(毎年11月)を制定し、学校や行政だけではなく、家庭や地域などが一体となって、教育の推進を図ることとしています。

今年度、本校では、「えひめ教育月間」中の行事として、文化祭及び人権・同和教育講演会を実施しました。

事業名	文化祭
日時	令和元年11月9日(土)8:30～15:15
場所	体育館、本館、第二教棟、中庭
参加者	保護者、一般来場者、本校生徒、本校職員

「伝統を胸に 津高の魂 新たな未来へ」のテーマの下、文化祭を開催しました。ステージでは、人権委員会や吹奏楽・合唱部の発表など、この日のために準備した成果を披露しました。また、ワールドカップで優勝した清水選手をはじめとするクライミング関係者をお招きし、クライミングウォール・オープニングセレモニーも実施し、大変盛り上がりました。展示の部では、各クラスや部が、階段アートやステンドグラスで校内を彩るとともに趣向を凝らした教室展示を行い、御来場された方々に楽しんでいただきました。バザーの部では、各クラスや部によるちゃんこ鍋、焼き芋、鯛めしなどの販売、PTAによる焼きそば、お餅、野菜・水産物の販売を実施するなど大変盛況でした。当日は保護者の方に加え、地域の方々にも数多く御来場いただき、大変有意義な文化祭となりました。



事業名	人権・同和教育講演会
日時	令和元年 11 月 14 日(木) 14:25～15:25
場所	体育館
参加者	本校生徒、保護者、本校職員

八幡浜市ふれあいセンター館長の登口加代先生を講師としてお招きし、人権・同和教育講演会を実施しました。「人として～学びのちから～」という演題で、御自身の実体験を基に、『人として生きる』とは『ありのままの自分として生きる』こと、「三つのわ(話、輪、和)を大切にすること」、「何事にも前を向いて取り組んでいくこと」などについて、分かりやすく御講話をいただきました。

御講話いただきましたことを心に刻み、「人として」大切なことをこれからも学び続け、前を向いて自分らしく生活していこうと、生徒、教職員ともに決意を新たにしました。

